

2013年6月10日

宇治市議会

議長 田中美貴子 様

宇治市大久保町北ノ山1-1 藪田秀雄方
宇治・世界遺産を守る会 代表世話人 須田 稔
宇治市宇治下居4-7 京都建築労働組合宇治支部方
宇治・防災を考える市民の会 代表 志岐 常正

府立宇治公園＝塔の島・橘島のサクラ並木伐採中止と景観の保全に関する陳情書

貴職が、宇治市政が宇治市民の健康で文化的な生活を保障するよう、議会が最善を尽くすためにご精励くださっていることに敬意を表します。

さて、国土交通省淀川河川事務所が府立宇治公園で行った大量のサクラをはじめとする樹木伐採事件は、宇治市民と多くの観光客を驚愕させ唖然とさせ、各新聞社も大きく取り上げて報道し、去る5月30日には読売テレビがニュースTENで放映するに至りました。

「なぜサクラ並木を伐採するのですか。日ごろ慣れ親しんでいるのに悲しくなる」「なぜサクラ並木を切るのか、怒りを感じる。」「宇治のシンボル景観が台無し。なにを考えているのか。」「何！まだ切るのか。そんなことが許されるのか。」「サクラを切るなんて反対です。やめてもらいたい。」

(平等院表参道商店会の某店)「観光地でサクラ並木を伐採するなんて聞いたことがない。」、サクラ並木を切られてしまったことへの怒り、嘆き、残念がる言葉です。そして「国交省も問題だが、市役所も、議会も反対しないといけないのに、何をしているのか」という声もあります。

サクラ並木伐採に対する抗議とさらなる伐採中止を求める署名は既に3500を超えています。河川事務所も、広く市民に知らせていなかったこと、景観法に基づく宇治市への事前通知を怠っていた非を認めましたが、今なお市民への説明会を開催せず、しかも伐採を反省していません。そればかりか、今年度も伐採を続行し橘島を丸裸にする計画を捨てていません。

塔の島・橘島は宇治市民の誇らしい財宝であって、市・府・国・世界の宝でもあります。「宇治市景観計画」は、「世界遺産である平等院、宇治上神社及びその周辺一帯を宇治市のシンボル景観として位置づけて『景観計画重点区域』として背景も含めて保全し、後世に引き継いでゆく事を、市民・事業者・行政の務めとします」としています。文部科学省は、文化財保護法に基づいて、塔の島地区とその兩岸の町並みを「重要文化的景観」に選定しました。塔の島地区は琵琶湖国定公園であり、京都府の「特別風致地区」です。つまり塔の島地区は、景観の保全が義務づけられている地域なのです。また、宇治川と塔の島・橘島は、二つの世界遺産のバッファゾーンに位置します。これの大改変は世界遺産登録抹消を招きかねません。

1月以降、淀川河川事務所と2回、宇治市と3回、京都府と2回にわたる申し入れと回答やりとりなどを通じて下記のことが明らかになりました。

①サクラ並木伐採とその原因となった橘島の上面掘削・護岸掘削などの塔の島・橘島改変工事は、そもそも宇治市景観計画などで景観を保全すべきとされているところを改変するもので、計画そのものがはじめてから間違っていること。

- ②宇治市が宇治市景観計画を配慮した計画を求めたが無視されていること。
- ③その間違った計画が、市民に非公開の秘密会議である「塔の島地区景観構造検討会」で学識経験者と言われる人々と行政が集まって検討・計画されたこと。そして今なお宇治市民への説明会が行われていないところに今日の民主的社會では許されない重大な問題があること。
- ③計画・工事の内容が、宇治川治水が目的でなく、何の必要性もないのに「中洲のイメージ」で島を改変する内容であって、税金のムダ使いであり、しかも景観が破壊され、その上今以上に危険になるものであること。
- ④国が間違った「親水性」の考えで、護岸を削り、安全柵を撤去し、訪問者が水辺に下りることが出来る様に工事を行うが、公園管理者である京都府は、過去の転落死亡事故の教訓から、安全対策上、再度安全柵の設置を検討すること。つまり国の工事がまったくムダで危険な工事であること。
- ⑤その他、橋島上流端の改変のように、何の必要性もない改変工事が中の島橋の架け替え、トイレの移設という必要性のない工事を次から次へと生み出す、工事のための工事であること。
- ⑥塔の島上流の導流堤設置、仮設の工事用道路を残して「小径」と称する計画などは、ムダで、宇治川治水にも逆行し、景観を破壊する工事であること。
- ⑦そして国の責任は重大であることは明白ですが、国は府市と協議してきた、これからも協議するといっているのであって、宇治市が「宇治市景観計画」を厳守する態度を貫くことが大切である。

宇治市議会として、市民の声を重く受け止め、なんとしても宇治のシンボル景観である塔の島・橋島のサクラ並木と景観を守るために、ご尽力をお願いいたします。

田中美貴子議長様に、心込めて陳情します。陳情項目は以下の通りです。

- 1, 宇治市議会として、宇治市長に「宇治市景観計画」を厳守することを求めて下さい。
- 2, 「宇治市景観計画」の厳守、重要文化的景観、あるいは両世界遺産のバッファゾーンという貴重な景観の保全を、国に強く求めて下さい。
 - ①さらなるサクラ並木をはじめ樹木の伐採を中止すること。
 - ②すでに伐採した場所の植樹は可及的速やかにおこなうこと。
 - ③必要性もないのに島を「中洲のイメージ」で削るなど、ムダで景観破壊、危険な塔の島・橋島改変工事を中止し、全面的に見直すこと。
- 3, 淀川河川事務所に、塔の島地区改修工事について、宇治市民への説明会を開催することを強く求めてください。同時に、宇治市長に対して、宇治市がとる態度について、市民への説明会を開催するよう求めて下さい。
- 4, 宇治市議会として、この問題を景観保全だけでなく、観光・商工の振興上の重要課題として捉え、
 - ①広範な市民の意見を聴取する場を設定して下さい。
 - ②下記の方を参考人として招致して意見を聴取してください。

広原盛明氏（元宇治市都市景観審議会会長）、松岡拓公雄氏（元宇治市都市景観審議会会長、現宇治市まちづくり審議会会長）、山崎正史氏（元宇治市まちづくり条例検討委員長、現宇治市まちづくり審議会委員）、宮本博司氏（元淀川水系流域委員会委員長）、今本博健氏（元淀川水系流域委員会委員長）。

以上

宇治・世界遺産を守る会

〒611-0033

京都府宇治市大久保町北ノ山1-1-1 藪田秀雄方

Tel & Fax 0774-48-2472

e-mail Hideo.Yabuta@mc2.seikyou.ne.jp

宇治・防災を考える市民の会

〒611-0021

京都府宇治市宇治下居4-7 京都建築労働組合宇治支部方

Tel 0774-24-2223